

Syllabus Id	062532
Subject Id	007450
更新履歴	20060116 新規
授業科目名	総合英語A
担当教員名	林 剛司
対象クラス	物質工学科4年
単位数	2 高専単位
必修/選択	必修
開講時期	通年 (H. 18)
授業区分	語学
授業形態	講義
実施場所	C4教室

授業の概要(本教科の工学的、社会的あるいは産業的意味)

高校英文法を総復習し、英文を正確に理解する能力を身につける。理解できた英文を「音読」する習慣も身につけたい。

準備学習(この授業を受講するときに前提となる知識)

高校英文法を授業においても総復習するが、自分でも事前に復習してみよう。

	重み	目標	説明
学習・教育目標		A	工学倫理の自覚と多面的考察力の養成
		B	社会要請に応えられる工学基礎学力の養成
		C	工学専門知識の創造的活用能力の養成
	◎	D	国際的な受信・発信能力の養成
		E	産業現場における実務への対応能力と、自覚的に自己研鑽を継続できる能力の養成

学習・教育目標の達成度検査	<ol style="list-style-type: none"> 該当する学習・教育目標についての達成度検査を、年度末の目標達成度試験を持って行う。 プログラム教科目の修得と、目標達成度試験の合格を持って当該する学習・教育目標の達成とする。 目標達成度試験の実施要領は別に定める。
---------------	---

授業目標

様々なジャンルの英文を正確に理解し、理解できた英文は何度も音声 (CD) で聞き、音読する。音読により英語を身体に染み込ませる。英文解釈、音読、リスニング、ディクテーションを授業の核とする。

授業計画 (プログラム授業は原則としてプログラム教員が自由に参観できますが、参観欄に×印がある回は参観できません。)

回	メインテーマ		参観
第1回	前期オリエンテーション		
第2回	Lesson 1	Web Search	
第3回	Lesson 1	Web Search	
第4回	Lesson 2	Input and Output	
第5回	Lesson 2	Input and Output	
第6回	Lesson 3	So Many Countries, So Many Laws	
第7回	Lesson 3	So Many Countries, So Many Laws	
第8回	前期中間試験		
第9回	Lesson 4	Easy Japanese	
第10回	Lesson 4	Easy Japanese	
第11回	Lesson 5	What Is Our Greatest Invention	
第12回	Lesson 5	What Is Our Greatest Invention	
第13回	Lesson 6	Creative Thinking	
第14回	Lesson 6	Creative Thinking	
第15回	前期末試験		×
第16回	Lesson 7	The Man Who Saved The Albatrosses	

第 17 回	Lesson 7	The Man Who Saved The Albatrosses	
第 18 回	Lesson 8	Will This Be The Bio-Century?	
第 19 回	Lesson 8	Will This Be The Bio-Century?	
第 20 回	Lesson 9	Blowing In The Wind	
第 21 回	Lesson 9	Blowing In The Wind	
第 22 回	プリント教材		
第 23 回	後期中間試験		
第 24 回	Lesson 10	No, I Won't	
第 25 回	Lesson 10	No, I Won't	
第 26 回	プリント教材		
第 27 回	プリント教材		
第 28 回	プリント教材		
第 29 回	プリント教材		
第 30 回	後期末試験		×

課題とオフィスアワー

第 1 回授業で説明する。

評価方法と基準

評価方法

定期試験と平常点

評価基準

定期試験 80%、平常点（小テスト・受講態度等） 20%

教科書等	『英会話・ぜったい・音読（続）挑戦編』（國弘正雄・著、講談社インターナショナル）この教科書は「英会話」のテキストではなく、英文読解のテキストである。CD がついているので、各自授業で学習した箇所を CD で聞いて、音読すること。時間に余裕があれば教科書以外に、プリント教材を用いて英語の精読を行いたい。
先修科目	
関連サイトの URL	
授業アンケートへの対応	
備考	<ol style="list-style-type: none"> 1. 試験や課題レポート等は、JABEE、大学評価・学位授与機構、文部科学省の教育実施検査に使用することがあります。 2. 授業参観されるプログラム教員は当該授業が行われる少なくとも 1 週間前に教科目担当教員へ連絡してください。